

特別活動

【特別活動の見方・考え方】

各教科等の見方・考え方を総合的に働かせながら、自己及び集団や社会の問題を捉え、よりよい人間関係の形成、よりよい集団生活の構築や社会への参画及び自己の実現に向けた実践に結び付けること。

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

特別活動 小学校

1 各活動・学校行事を関連付けた年間指導計画

- 各活動・学校行事を通じて、児童が、学習の見通しを立てたり、振り返ったりして、自身の変容を自覚したり、考えを広げ深めたりすることができるよう年間指導計画を組み立てます。
- すべての児童が役割を果たすことを経験し学ぶことができるよう活動の内容や方法を工夫します。

2 事前、事後の活動を含む学習過程の確立

- 学級活動は、本時の活動に加え、事前、事後の活動を含めた学習過程に沿って活動を進めます。
- 学級活動(1)では、児童が互いの考えの違いを認め合い、互いの考えを共有し、新たなものを生み出すことができるよう、「合意形成」を図る話し合いを進めます。
- 学級活動(2)(3)では、児童に共通する課題を取り上げ、話し合いを通して考えた解決方法を粘り強く取り組んでいくことができるよう、「意思決定」を図る話し合いを進めます。

3 自主的、実践的な活動の充実

- 児童の自主的、実践的な活動が助長されるよう学校の全教職員が指導計画について共通理解を図り、組織的に指導に当たります。
- 児童の発達の段階に応じて、議題選定の方法、司会や黒板記録など計画委員会への指導など、6年間を見通して指導します。

特別活動 中学校

1 各活動・学校行事を関連付けた年間指導計画

- 各活動・学校行事を通じて、生徒が、活動の意義を理解し、自己の考え方を協働的に広げ深め、各教科等で学んだ知識や技能などを、集団及び自己の問題の解決のために活用していくことができるよう年間指導計画を組み立てます。
- 学級全員で役割を担い、決めたことを実践できるように、あらかじめ、学習の過程を綿密に構想して、年間指導計画を作成します。

2 事前、事後の活動を含む学習過程の確立

- 学級活動は、本時の活動に加え、事前、事後の活動を含めた学習過程に沿って活動を進めます。
- 学級活動(1)では、自分自身に何ができるかを主体的に考えて意思をもって取り組むことができるよう、「合意形成」を図る話し合いを進めます。
- 学級活動(2)(3)では、「題材」に基づいた資料などから取り組むべき課題を見だし、話し合いを通して決めたことに粘り強く取り組んでいくことができるよう、「意思決定」を図る話し合いを進めます。

3 自主的、実践的な活動の充実

- 生徒の自主的、実践的な活動が助長されるよう、できるだけ生徒自身による計画に基づく活動を生かし、自ら進んで活動を行うように指導します。
- 話し合い活動など小学校からの積み重ねや経験を生かしつつ、発達の段階を踏まえて更に発展させていくため、小学校と連携しながら中学校における話し合い活動を活性化させます。

指導の一層の充実に向けて

- キャリア教育の視点から、特別活動を学校におけるキャリア教育の要とし、学校の教育活動全体で行い、これからの学びや自己の生き方を見通し、これまでの活動を振り返るなど、教育活動全体の取組を自己の将来や社会づくりにつなげていくことができる活動を設定しましょう。
- 学級活動(3)の指導に当たっては、「キャリア・パスポート」を活用し、生徒が自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりして自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなぐことができる活動を設定しましょう。